

## イメージ表現（一般選抜 前期 A）

試験時間	10時00分～13時00分
問題	与えられたテーマを自由に解釈して、画用紙にイメージをイラストとして表現し、描いたイラストのタイトルを記入しなさい。また、問題用紙に作品の説明（制作意図）を200文字以上で記述しなさい。
テーマ	「“シュー”という音が鍵となる、マンガのワンシーンを想像し、イラストで表現してください。」
試験内容に関する 注意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 受験番号、氏名を解答用紙および画用紙裏面の所定欄に記入すること。</li><li>・ 画用紙は縦、横どちらの向きに使用してもよい。</li><li>・ 白紙は、下描き用として使用すること。</li></ul>
使用できるもの	カルトンまたはパネル 鉛筆・シャープペンシル 消し具 鉛筆を削るもの(電動式は不可) フィキサチーフ(定着液) クリップ・画びょう 羽ぼうき・布・ガーゼ・擦筆・ティッシュペーパー 彩色用具(水彩・油彩などの絵具は使用不可)



「この白紙は自由に使ってかまいません。得点には関係ありません。試験終了後、持ち帰ってください。」

## イメージ表現参考作品（一般選抜 前期 A）



**作品タイトル：**「まほうのティーポット」

### **作品の説明（制作意図）：**

「シュー」という擬音から魔法のランプを連想し、そこから着想を得てこのイラストを描きました。物語の舞台は、パティシエを目指す少女が謎のティーポットを見つけ、それをこすった瞬間に「お菓子の魔人」が現れるという場面です。

一般的なランプではなくティーポットを選んだのは、パティシエール志望の少女にアドバイスをくれる存在として、より相応しいと考えたからです。また、設定がひと目で伝わるよう、背景の段ボールに専門書を描き込んだり、ホイッパーを持たせたりといった工夫を凝らしました。色彩面では、淡い色とビビッドな色を使い分けることで、全体を明るくポップな印象に仕上げています。

## 出題の意図・狙い

イメージ表現では文章でテーマを与え、読解力、想像力、構成力、描画力、表現力など、イラストレーションの基本的な能力を評価の対象としています。

テーマを的確に読み取り、その特性や意味を理解できているか（読解力）、そこから発想を展開し独自のイメージを構築できているか（想像力）を重視します。

加えて、発想した内容を画面構成として整理し、効果的なレイアウトが行われているか（構成力）、対象を適切に描写する基礎的な描画力を有しているか（描画力）、および作品全体を通して意図や魅力を視覚的に伝える表現力が備わっているかを総合的に評価します。